

あおはる日記

町内の中学校の部活を紹介します



※撮影時のみマスクを外しています。

春木中学校 男子ソフトテニス部

- 顧問
渡邊 鷹志 先生
飯田 斗 先生
- キャプテン
黒田 さやか 先生
道上 和希人さん

“自ら考えて行動する”ことをモットーに練習に励む、春木中学校男子ソフトテニス部(3年生15人、2年生19人の総勢34人)を取材しました。

取材した日は、4月上旬とは思えないほど暑い日でしたが、部員らは、新年度が始まったばかりの部活動とは感じさせない軽やかな動きで練習に励んでいました。

キャプテンの道上さんに、普段の練習で意識していることについて何うと「何のためにやる練習なのか」ということを常に考

えるようにしています。自分で考えることで試合に勝つための課題が見えてくるので、成長につながっていると感じています」と話してくれました。

部の目標は、「ペアを信頼すること。自分自身のスキルアップも大切ですが、ペアとなる相手のためにも成長するという思いやりが、お互いを高め合うカギとなっているそうです。

練習が終わった後にも、そうした思いやりの心が形として見られました。先輩がブラシでコート整備をしていると、後輩がそばに駆け寄り、「自分が代わります」と申し出ると、先輩は「大丈夫だよ」と優しく後輩を気遣います。そのようなやり取りを繰り返しながら、先輩と後輩が並走する様子が印象的でした。

顧問の渡邊先生は、「何事も『やらされる』では意味がないと思います。自分

で考え、自分の意志を大切に、部活動以外にも『やりたい』を実現できる人になってほしい」と部員らに期待するとともに、部活動を通して、一生の付き合いができる友人を見つけたい」と、将来を見据えて指導されていました。

ペアで信頼しあうことで一人では出せない高いパフォーマンスを発揮できる春木中学校男子ソフトテニス部。目標である支所大会を突破し、愛日大会で活躍する姿が期待されます。



Catalog Pocket いつでもどこでも気軽に読める!

10言語対応配信中!

シティプロモーション動画「ちょうど級タウン東郷町」

◀左のコードを読み取ることで視聴できます。